

基本情報

科目分類	総合教養科目	開講年次	1・2・3・4年
時間割コード	3U105	開講区分	第3クォーター
開講科目名	E S D論（持続可能な社会づくり2）A	曜日・時限	水5
主担当教員	清野 未恵子	単位数	1.0
授業形態	講義	ナンバリングコード	U1BB100

[担当教員一覧](#)**詳細情報**

<p>■授業のテーマ</p> <p>(ESDコース修了認定科目) (社会教育主事資格科目)</p> <p>ESDとは、あらゆる人が互いに連携・協働しながら持続可能な開発を実現する主体になるような仕組み（場・装置・活動）のことです。 ESDコースでは、さまざまな社会セクターのなかでESDが立ち現れる仕掛けを作っていく「新しいタイプのリーダー」を育成します。</p>
<p>■授業の到達目標</p> <p>ESD論Aでは、ESDの世界に触れ、SDを探究する面白さを感じながら、理想を追うことの楽しさや専門を総合化することの大切さを学んでもらいます。</p> <p>ESDコースの他の科目とともに履修してもらうことで、ESDが立ち現れる仕掛けをつくる実践者（practitioner）としての「構え」（ESDに必要な価値・態度・技術）を、いったん身につけることを目的としています。</p>
<p>■授業の概要と計画</p> <p>ESDに関連する研究・実践に関する講義から、ESDが立ち現れる仕掛けをつくる実践者（practitioner）の実例について理解を深めてもらいます。</p> <p>【授業の進め方（予定）】</p> <p>1回 10/6 ガイダンス 2回 10/13 SDと多様な課題①地球環境とサステナビリティ 3回 10/20 SDと多様な課題②開発と公平性 4回 10/27 2,3回の授業をふまえたリフレクション 5回 11/10 SDと多様な課題③人権・平和とSD 6回 11/17 SDと多様な課題④社会環境とSD 7回 11/24 5,6回の授業をふまえたリフレクション</p>
<p>■成績評価方法</p> <p>授業後のリフレクションシートと、最終レポートを総合的に判断します。</p> <p>成績は90点以上をS（秀）、80点以上90点未満をA（優）、70点以上80点未満をB（良）、60点以上70点未満をC（可）とする。</p>

<p>■ 成績評価基準</p>
<p>・ ESDと、各専門分野の研究・実践との関連が理解できている。</p>
<p>■ 履修上の注意（関連科目情報）</p>
<p>ESD論B（4Q）と合わせて履修すること。</p> <p>また、ESDコースの基礎科目群の「ESD基礎（2Q）」または「ESDボランティア論（2Q）」を履修していることが望ましい。</p>
<p>■ 事前・事後学修</p>
<p>授業中に指示します。</p>
<p>■ 学生へのメッセージ</p>
<p>ESDコース修了認定に関心のある人は、この授業、または、「ESD生涯学習論A/B」を履修すること。 ESDコース修了認定については、人間発達環境学研究科のホームページにある「神戸大学ESDコース」を参照のこと。 http://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/lecture/b-esd</p>
<p>■ 教科書</p>
<p>特に定めませんが、ESDやSDGsに関連する書籍は多く出版されているので自身で色々探してみてください。主体的な学びの姿勢を求めます。</p>
<p>■ 参考書・参考資料等</p>
<p>授業中に随時指示します。</p>
<p>■ 授業における使用言語</p>
<p>日本語</p>
<p>■ キーワード</p>
<p>ESD（持続可能な開発のための教育） SDGs</p>
<p>■ 参考URL</p>
<p>http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/yellow/esd/index.html</p>

担当教員一覧

教員	所属
松岡 広路	人間発達環境学研究科
清野 未恵子	人間発達環境学研究科